

令和6年度 小・中学校における環境教育の取組み

総合的な学習の時間（全学年）

テーマ【持続可能な社会の実現に向けて】

岸和田市立 北 中学校

《学習のねらい》

- ・ユニクロ主催の「届けよう、服のチカラ」プロジェクトに参加するなかで、国際理解（貧困など）についての理解を深めるとともに、SDGs など環境問題に目を向ける。

《学習の流れ》

実施時期 6月 ～ 11月

	学習活動の主な内容	指導のポイント
1 総合	世界の教育の現状 ・先進国と発展途上国の識字率を知る。世界の初等教育の就学率を知る。教育を受けられない理由を知る。	■世界の教育の現状を知り、教育を受けられないことで起こる問題について考える。
2 総合	貧困とは ・世界の貧困、年齢別の貧困の状況について知る。 ・SDGs について学ぶ。	■子どもの貧困、貧困による悪循環、SDGs について学び、自分にできることを考える。
3 総合	ユニクロ出前授業 「届けよう、服のチカラ」プロジェクト ・SDGs の概要やリサイクルの意義、服にはどのようなチカラがあるのかなど、写真や映像を提示してもらい学ぶ。	■服のチカラについて学ぶ。自分たちにできる SDGs について行動宣言する。
4 総合	「服のチカラプロジェクト」を実施	■学校・地域に対して行動する。

《活用したプログラムや教材、ゲストティーチャー 等》

- ・ユニセフより、SDGs に関連する動画
- ・ユニクロ出前授業「届けよう、服のチカラ」プロジェクト

《成果》

- ・「届けよう、服のチカラ」プロジェクトに参加する中で、SDGs や環境問題への意識が高まった。
- ・SDGs や環境問題が遠いものではなく、身近なものとなり、自分たちにもできることがたくさんあることが理解できた。